

# MELONのあみめ④

『あみめ特派員』募集中!

情報紙の記事を執筆して下さる『あみめ特派員』を募集しています。皆さんが参加した環境に関するイベントや取り組みについてご紹介ください! お問い合わせ・お申し込みは MELON 情報センター鈴木までご連絡ください。

執筆者：千葉智恵さん (MELON 会員)  
「エコサイクルの普及を目指して」

健康にも良く、環境にもやさしい自転車。しかしながら現代は車に依存した車社会。自転車は車を持っていない人が乗るもの、または小中学生の通学に使う子どもの乗り物と思ってはいないでしょうか。私の住む地域は地下鉄がなく、またバスも赤字路線から廃止されつつあります。長距離なら車を使うのも理解できますが、近隣の地区の集会場にもほとんど車で集合し、回覧板を持ってくるのも車です。これは極端かもしれませんが、非都市部に行けば行くほど自転車に乗る大人はあまり見かけません。

MELON の環境家計簿をはじめ前の我が家も車で移動するのが当たり前でしたので、一年目のガソリンの CO<sub>2</sub> 量の多さに驚きました。さっそく 2 台あった車を 1 台にして幼稚園送迎用にママチャリ長距離用に MTB を使ってみることにすると、主人も面白くなって車から自転車通勤に変えてくれました。

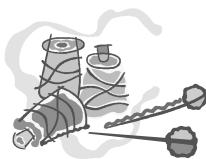
その日から我が家は思わぬ副産物に連日感動することとなりました。それまで気づかなかった自然の営みに敏感になり、三男と田んぼの生き物たちや草花の彩り、干草の香りを楽しみながら毎日わくわく登園する毎日です。帰り道には 3 キロの道のりを歩いて下校する二男とばったり会い、その日にあった出来事を会話しながら帰る日もありました。また、車ではあいさつする機会もなかった通り沿いの人々とあいさつを交わしたり、収穫中の野菜のおすそ分けを頂くこともありました。気になっていた運動不足が解消し、体力もつきました。なにより家族の会話もさらに増えたように思います。

そのほかにも全国にすてきな仲間ができました。環境・健康・交通・経済にやさしい自転車活用が温暖化防止や健康増進にどれだけ貢献しているかを「数値」で表す、世界初の試みのエコサイクルマイレージというホームページに登録しています。その仲間と 2 月に仙台と東京で会いました。残念なのは宮城の参加者が少ないことです。みなさんもぜひ、そのホームページに遊びに行ってみてください。



執筆者：伊藤道子さん (MELON 会員)  
「エコフェスタで念願のお箸入れを作りました」

布で作った箸袋



親子で  
箸袋作りに挑戦

9/5 (日)

「エコフェスタ 2004」にて

MELON の松倉さんに布の箸入れを見せてもらったのは、もう一年以上前。確か私が仙台スタジアムの 7  
ゴミ分別ボランティアに参加した時だったと記憶しています。作り方を教えてあげると言われ、3ヶ月くらいは材料の布をバッグにしおぼせていたのですが、2・3度チャンスを逃し、いつのまにか立ち消えになっていました。

エコフェスタの会場で箸袋作りを見つけたとき、この機会を逃しては と早速参加させてもらいました。左隣のお孫さんと一緒に作っていらっしゃる方の会話をほほ笑ましく聞き、反対側の男の方が選んだ布地の素敵さに目移りしたりしながらも、針などめったに持ったことのない私ですが、短時間で仕上げることができました。(もちろん要所での鈴木さんと松倉さんの手助けがあつてのことです)

会場ではマイ箸がなかったので、帰宅してからサイズを少々手直しして完成。こんなに手軽にできるのなら、いくつか作ってプレゼントすれば、楽しくマイ箸持参してもらえるようになるのでは、小学校

の家庭科の時間に皆で作ってマイ箸持参で給食なんていいな、など思っているところです。